

体験型環境旅行“たけのスタイル・ツ・リズム”研究事業実績報告書

- 1 実施主体 たけのスタイル推進協議会
- 2 実施期間 平成20年8月～平成21年2月
- 3 事業実績
 - (1) ワークショップの開催
 - ① 体験学習研究会
 - i 実施時期 8月8日(金)、9月2日(火)、10月10日(金)、11月19日(水)
 - ii 実施場所 豊岡市立竹野北前館 3階 研修交流ホール
 - iii 研究内容 教育旅行の受入体制について
荒天時における代替メニューの創出について
知的好奇心を満足させる質の高い体験スタイルについて
地域資源を活用した新たな体験メニューの創出について
 - ② 民宿活性化研究会
 - i 実施時期 8月28日(木)、9月10日(水)、10月20日(月)、11月6日(木)
 - ii 実施場所 豊岡市立竹野北前館 3階 研修交流ホール
 - iii 研究内容 教育旅行の受入体制について
分宿型滞在を可能にするための小規模宿泊施設の連携について
民宿経営者の高齢化に対応する泊食分離システムについて
地元の食材にこだわった食事メニューの開発について
 - (2) 先進事例調査の実施
 - ① 体験学習・宿泊スタイル調査
 - i 実施時期 10月15日(水)～16日(木)
 - ii 実施場所 中津郷土文化保存伝承館、日高川ふれあいドーム、きのくに中津荘、中津ふるさと産品展示販売所(和歌山県日高川町)
 - iii 調査内容 農林体験を活用したまちづくりについて(体験→交流→定住)
和歌山ほんまもん体験“ゆめ倶楽部21”の運営について
体験観光の実施手法について
宿泊施設「きのくに中津荘」の運営について
地元食材を活用したおもてなしについて
 - iv 参加人数 10名
 - (3) モニターツアーの実施
 - i 実施時期 9月19日(金)、1月28日(水)
 - ii モニター 京阪神地域に居住する女性(15人)
三田市周辺地域に居住する中高年者(23人)
 - iii 体験内容 猫崎灯台ウォーキングツアー、塩づくり体験
 - (4) 研修会の開催
 - i 実施時期 9月29日(月)、11月4日(火)、2月10日(火)
 - ii 実施場所 豊岡市立竹野北前館 3階 研修交流ホール
 - iii 研修内容 モニターツアーの報告及びたけのスタイルの課題について
先進事例調査の報告及びたけのスタイルの推進手法について

4 事業効果

- (1) 地域資源を活用した新たな体験メニューの創出と知的好奇心を満足させる質の高い体験スタイルの確立が図られた。
 - ① 里山を活用したなめこ作り体験や草木染め体験、炭細工体験、木地師体験などの新しいメニューを開発することができた。
 - ② 雨天及び荒天時における屋内代替メニューとして、木工体験・ウッドバーニングに取り組むこととなった。
 - ③ 学校が主催する教育旅行を誘致するために、特に小学校から強く要望のあった全校生徒が一斉にできる体験として地曳網漁体験を確立することができた。
 - ④ 団塊の世代や子育ての終わった女性層など新たな階層を誘客するために、草木染め体験や木地師体験など、地域の生活との関わりの深い、質の高い体験スタイルを確立することができた。
- (2) 泊食分離システムの確立と宿泊施設経営者の意識改革が図られた。
 - ① 高齢化と後継者不足による民宿の廃業に歯止めをかけるために、夕食と温泉入浴は竹野北前館が対応し、宿泊と朝食は民宿が対応する「竹野型泊食分離システム」を確立することができた。
 - ② 当面は、手間のかかるお子様用の夕食セットを北前館が民宿に提供することとし、高齢化など民宿の経営状況に応じて順次「竹野型泊食分離システム」を活用することとなった。
 - ③ 従来の統一料金、定番料理の民宿形態から、古いが趣のある宿や囲炉裏で食事のできる宿、地域の食材しか使わない宿、一日一組限定の宿などへ移行しようと、宿泊施設経営者の意識改革が図られた。
 - ④ 古くから保存食として利用されてきた“へしこ”を民宿料理や特産品として活用するために、近年漁獲量が激減した鯖に代わって鯆のへしこづくりに取り組み、成功することができた。
- (3) 先進事例調査により、着地型観光“たけのスタイル”を総合プロデュースする体制の内容が明らかになった。
 - ① 移動手段、体験施設への申し込み、宿泊及び昼食の斡旋など、お客様の旅程を総合プロデュースする体制づくりが必要であることが判明した。
 - ② 実施機関は、旅行業法に基づく旅行業、損害保険代理業、航空券・乗船車券類の受託販売及び旅行斡旋業を取得する必要があることが判明した。
 - ③ 地域内情報の収集及び提供サービス業を取得する必要があることが判明した。
 - ④ 着地型観光は、観光業の発展だけでなく、地域の活性化に如何に貢献できるかが大切であることが判明した。
 - ⑤ 以上の機能を本会の事務局である(株)北前館が取得し、“たけのスタイル”を総合プロデュースすることとなった。
- (4) モニターの提言により、体験施設の課題及び問題点の洗い出しができ改善すべき方向が明確になるとともに、体験施設指導員のスキルアップが図られた。
 - ① 一人からでも受け入れてくれる体験や当日申し込んでも受け入れられる体制づくりが必要との意見から、誕生の塩工房と竹野スノーケルセンターが受入可能なメニューを創出した。

- ② 猫崎灯台ウォーキングツアーはトイレや雨具などの用意が必要であるとの意見から、受付時にトイレの周知をし、雨具は常備することとした。
 - ③ 塩づくり体験は、施設が狭く換気も悪いとの意見から、施設規模の拡大と体験スタイルの見直しを行った。
 - ④ 石仏や力士の碑など街中に沢山の石造物があり、ウォーキングコースとして活用できるとの意見から、散策コースを策定し散策マップを作成することを決定した。
 - ⑤ 指導員は教えるのではなく、参加者を楽しませ満足させることが重要であるとの意見から、モニターツアー報告会を開催し、体験施設の指導員に観光客の視点から見た改善点や要望事項を伝えることができた。
 - ⑥ 学校の教育旅行と同じ体験内容では中高齢者は満足しないとの意見から、体験施設において料金設定と体験内容を見直すこととした。
- (5) 体験施設運営者と宿泊施設経営者の共同意識が醸成され、施設相互の連携が強化された。
- ① ワークショップ、先進事例調査、モニターツアー及びそれらの報告研修会を実施する中で、たけのスタイル推進協議会会員の共同意識が醸成された。
 - ② 民宿経営者が塩づくり体験施設で自ら作った塩を料理に活用したり、体験施設運営者が椎茸のほだ木づくりを学びに行くなど、施設相互の連携が強化された。
 - ③ 体験施設指導員の栽培した野菜を竹野北前館で販売したり、民宿経営者が購入して料理に活用するなど、会員相互での地産地消の取り組みが始まった。
 - ④ 観光客の地域内循環を図るために、宿泊のお客様に昼食のできるお店や美味しいコーヒーの飲める喫茶店、特産品を作っている加工場、体験施設、ビューポイントなど地元の人しか知らない情報を提供し、宿泊施設から町中に出て行く仕組みを作る取り組みが始まった。

5 今後の課題

- (1) 木工体験及びウッドバーニング体験に必要な機材の確保、資材の調達及び指導員の養成が必要である。
- (2) 屋内体験は安全で衛生的な施設の整備が、屋外体験はトイレや手洗所など設備の整備が必要である。
- (3) 学校の教育旅行を誘致するためには、一度に200人規模の生徒を受け入れることのできる体験施設を整備する必要がある。
- (4) 小規模(20人程度)の体験施設は、受入対象者を中高齢者層に絞り込み、体験者の知的好奇心を満足させる質の高い体験スタイルへの移行が必要である。
- (5) 各宿泊施設が今後進むべき方向及び施設改修に要する資金の調達や食材等の調達ルートの確保など、詳細な経営改善計画書の策定が必要である。
- (6) 鱈のへしこを安定供給するためには、製作場所及び加工用機材の確保などの加工施設の整備が必要である。
- (7) 地域資源を活用したウォーキングは、単にコースを設定するだけでなく、工場や商店、飲食店など商工業者と連携した地域経済活性化へ導く取り組みが必要である。
- (8) 着地型観光を推進するためには、地域外に情報を発信するだけでなく、竹野にいられたお客様に体験施設や商店、土産物店、食堂、喫茶店などの地域内の情報を発信する必要がある。

モニタ - ツア - ・スケジュール表

- 1 実施日時 平成 20 年 9 月 19 日 (金)
- 2 モニタ - 京阪神に居住する女性 15 人
- 3 体験内容 猫崎灯台ウォ - キングツア -

時 間	スケジュー - ル	内 容
事前に		活動しやすい服装、足元のしっかりした履物で帽子は必ず着用し、雨具の用意も忘れずに。また、各自で必ず飲物（ペットボトルのお茶など）を準備してください。 常に両手が使えるように鞆は背中に背負う形式の物をご利用ください。 手荷物以外は全てバスに置いてください。 少雨決行。大雨の場合は、流木ア - ト ” 和みの灯り ” や草鞋づくりなどの室内体験に切り替えます。
7:00	J R 三宮駅前出発	出発の 15 分前までにご集合ください。
	途中休憩	
10:30	竹野北前館到着	
10:30	開会 オリエンテ - ション	挨拶：たけのスタイル推進協議会 会長 世良純一 諸注意：(株)北前館 指導員
10:40	準備体操 出発	トイレはここで必ず済ませておいてください。 ヒザの関節は特に念入りに。
10:45	柴野栗山の碑・誕生の碑	神話の時代と江戸時代の竹野浜を紹介します。
10:55	波蝕甌穴群	波の作用で小石が岩をくり貫いたものです。
11:05	朝日・夕日・漁火の見える丘	春は桜の名所です。 ここで水分を少し補給しておくくと後が楽ですよ。
11:10	賀嶋山 88 箇所・奥の院	ここからが、本番のコ - スです。 ロ - プに頼らず、自力で登ってください。
11:11	マル秘スポット	竹野川が一望できるマル秘の絶景スポットです。 山の尾根が猫の背中のように見えます。
11:20	賀嶋山の最高標高地点 (三角点設置)	キュ - ピ - さんのお腹の真ん中です。 ここで、最初の小休止。息を整えてください。
11:30	一本橋 (駅長落とし)	キュ - ピ - さんの首の辺りで、最も狭い場所です。 断崖絶壁。下を見ないで渡ってください。
11:40	灯台直前のツルツル道	ロ - プを掴んで、後ろ向きに降りてください。
11:45	猫崎灯台到着 休憩・記念写真	兵庫県の最北端。目の前は日本海。丹後半島が一望。 定置網漁や養殖漁業、磯見の船が見えるかな・・・。
12:00	猫崎灯台出発	来るときに下った分だけ登ってください。辛い！
12:15	中腹で小休憩	水分補給をして、息を整えてください。
12:25	賀嶋山の最高標高地点 休憩	足がガクガク。ここでしばしの休憩 後は下るばかり。ゆっくり歩いてください。
12:40	朝日・夕日・漁火の見える丘	広い道ですが、下りは特に気を付けてください。
12:50	力士の碑	こんなど田舎に何故相撲取りの石碑があるの？
13:00	竹野北前館	ご苦労様でした
13:00	まとめ・閉会	参加者全員から感想を聞かせていただきます。 まとめ：(株)北前館 総支配人 世良純一
13:30	昼食 温泉入浴	ご飯は地元のお米をお釜で炊きます。 副菜も全て地元の食材を活用したメニュー - です。
15:30	竹野北前館出発	お忘れ物に注意してください。お疲れ様でした。
19:00	J R 三宮駅前到着・解散	お疲れ様でした。

“たけのスタイル・ツ・リズム” モニタ - 調査 (結果)

実施日：平成20年9月19日(金)
モニタ - 数：15人
有効回答：15件
調査結果：猫崎灯台をめぐる旅について

1 感想・意見

景色が良かった。特に、河口から山の方を眺められる場所はめったに無いので感激した。

山の中から突然白い灯台と大海原が現れた時は感動ものでした。

途中の一本橋は両側が断崖絶壁でとてもスリルがあって面白かった。

岬の先端の狭い場所に建っている小さな灯台がとても可愛かった。

途中に沢山の石仏があり、こんな所にも高野山の影響が及んでいるのだと知り驚きました。

山の尾根が本当に猫の背中のようになっていて、猫崎の云われが実感できました。

珍しい草や鳥の鳴き声が聞こえ大変良いコ - スでした。スタッフが草木や鳥の名前を知っていたらもっと良くなりますよ。

始めは普通のハイキングコ - スでしたが、途中からの口 - プを使った険しい道になったのでとても面白かった。

崩れかけている階段や道なき道を口 - プを使って上り下りしたり、絶壁の斜面を歩かせていただき、最初から最後まで楽しむことができました。

原生林の中に小さなお地蔵さんが並んでいたり、岬の先端には魚とりの小船が浮かんでいて、人の温かさが感じられる良い体験をさせていただきました。

2時間半の行程は時間的にも手頃で、最後に温泉に入れるのは大変有難いことです。お昼ご飯も適量でとても美味しく、また来たいコ - スが一つ増えました。

1.5キロの道のりがこんなにしんどいとは思わなかった。灯台に着いた時はもうヘトヘトでした。

ハイキングコ - スと思って参加したのに、山岳コ - ス並みで怖いのとしんどいの両方で大変でした。

岬の先端にいても右手に山が見えるので、兵庫県最北端という気がしなかった。

もっと大きな灯台を期待していたので少しがっかりしました。

2 スタッフの対応について

慣れておられないところや一生懸命なところに好感が持てました。

若い方なので安心感には欠けるけど、参加者を楽しませようとするところが良かったと思います。

水筒を忘れた人にお茶を配ったり、手袋の無い人に軍手を配るなど手配が行き届いていました。

途中で飴をいただきました。ちょっとした事だけど嬉しいものですね。

珍しい草を見ましたが、スタッフの方もご存知なかったようです。

説明を聞かない人や注意の守れない人にきちんと対応することが必要です。

草木や鳥などの説明を入れていただきたいです。

お相撲さんの石碑や石仏群などは、地域の文化の説明があると分かり易いと思います。

休憩ポイントで少しお話があると時間を持て余さなかったのですが・・・。

ベ - スが早過ぎる。一番遅い人に合わせていただくなど、工夫が必要。

声が小さくて、聞き取りにくかった。

危険な所が沢山あるので、スタッフを増やしてほしい。

久しぶりに若い人とお話することができました。スタッフは若い人が最高。
ガイドの人にお土産についてアドバイスしていただき、良い物を買うことができました。

一緒に昼食を食べられたら、ゆっくりとお話することができると思いました。

3 改善点・要望事項

道が狭く、崩れている所も何箇所かあったので、改修が必要。

途中にトイレが無いので、少し不安でした。

危険な箇所は口 - プだけでなく、本格的に改修してほしい。

今日は良い天気でしたが、雨や風、雷などの荒天時の対応が必要です。

灯台に着いてからの自由時間にレクレ - ションなどの工夫が欲しい。

灯台でご飯を食べれるようにしてほしい。

灯台の中を見学させてほしい。

行きだけ歩いて帰りは船に乗るプランがほしい。

銭湯のようなお風呂なので、露天風呂や桧風呂などへ改善されてはどうか。

昼食時に、地元の食材が使われているとか、この食材は竹野だけにしか無いという
ような説明があれば良いと思います。

壊れた階段や獣道など今の状態が最高です。変に手を加えない方が魅力があります。

整備して誰もが手軽に行けるようににすると、逆に魅力の無いコ - スになってしま
います。また、ガイドが不要になり、ゴミを捨てたり植物を持ち帰る人も出てきます。

山歩きの準備のできていない人や注意事項の守れない人は参加させないこともご検
討ください。行程が遅れるだけでなく、参加者全体が危険になることもあります。

とても楽しかったです。お友達に声をかけてまた参加します。

この自然をいつまでも残してください。

4 料金 (3,500 円) について

高すぎる

4 人 (26.7%)

理由

山歩き、食事、温泉と一つずつ考えるとこれ位の料金になると思うが、3,000
円を超えると高いという思いがする。(2名)

食事の品数を減らしても良いので、安くしてほしい。

こんなしんどい思いをしてお金を払うなんてありえない。

安すぎる

3 人 (20.0%)

理由

豪華な食事と温泉付きでこの料金では、体験はサ - ビス料金になってしまう。

当日のガイドだけでなく、準備にかなりの手間がかけられているのが分るから。

これだけしっかりした体制であれば、安い料金設定と思います。

適 正

8 人 (53.3%)

理由

最初は高いと思ったが、実際に体験してみると決して高くないと思う。(4名)

体験だけだと高いが、昼食と温泉が付いているのでこの程度と思います。

体験 1,500 円、食事 1,500 円、温泉 500 円と言ったところでしょうか。

計算すると安いと思うのですが、3,500 円以上になると手が出しにくくなる。

スタッフの思いやりや優しさなど、今後より良くなることを期待してます。



モニタ - ツア - ・スケジュー - ル表

- 1 実施日時 平成 21 年 1 月 28 日 (水)
- 2 モニタ - 三田市周辺地域に居住する中高年者 23 人
- 3 体験内容 農産物朝市見学と誕生の塩づくり体験

時 間	スケジュー - ル	内 容
事前に		活動しやすい服装をしてください。 手荷物以外は全てバスに置いてください。
8:00	J R 三田駅前出発	出発の 15 分前までにご集合ください。
	途中休憩	
10:30	河内朝市見学	施設管理者が簡単な説明をします。
11:00	河内朝市出発	
11:20	竹野北前館到着	
11:30	開会 オリエンテ - ション 説明 意見交換	挨拶：たけのスタイル推進協議会 会長 世良純一 諸注意：(株)北前館 指導員 たけのスタイル推進協議会の取り組みを説明します。 ご意見、ご感想を発表していただきます。
12:20	昼食	ご飯は地元のお米をお釜で炊きます。 副菜も全て地元の食材を活用したメニュー - です。
13:00	竹野北前館出発	
13:05	誕生の塩工房到着	
13:10	作業説明	説明者：誕生の塩工房 工房長 福田則雄 諸注意：たけの観光協会 指導員
13:20	作業開始	海から原水（海水）をくみ上げます。 浜辺で燃料となる流木を拾い集めます。 ノコギリで流木を切り、マキに加工します。 原水（海水）を煮詰めてカン水を作ります。 カン水を煮詰めて塩の結晶をつくります。 濃縮されたカン水を結晶塩とニガリに分離します。 製作された天然塩と天然ニガリは、後日会社へ送付します。 本日は時間に限りがあるため、 の作業から始めていただきます。
14:40	作業終了	機材を全てきれいに水洗いします。
14:50	試食会	胡瓜とゆで卵でできたての塩を試食してください。
15:00	意見交換	ご意見、ご感想を発表していただきます。 改善点、要望事項を指摘していただきます。 出来るだけ具体的に発表、指摘をお願いします。
15:25	まとめ・閉会	まとめ：誕生の塩工房 工房長 福田則雄 閉 会：たけのスタイル推進協議会 会長 世良純一
15:30	誕生の塩工房出発	お忘れ物に注意してください。お疲れ様でした。
	アンケ - ト票記入	バス車中でアンケ - ト票にご記入ください。 アンケ - ト票はバスを降りられる際に運転手にお渡しください。 アンケ - トは、今後の活動に役立ててまいります。
18:00	J R 三田駅前到着・解散	お疲れ様でした。

“たけのスタイル・ツ・リズム” モニタ - 調査 (結果)

実 施 日：平成 21 年 1 月 28 日 (水)

モニタ - 数：23 人

有効回答：20 件

調査結果

1 お住まい

	回答者数 (人)	割合 (%)
兵庫県	20	100.0
その他	0	0.0
合 計	20	100.0

2 性別

	回答者数 (人)	割合 (%)
男 性	10	50.0
女 性	10	50.0
合 計	20	100.0

3 年齢

	回答者数 (人)	割合 (%)
39 歳以下	1	5.0
40 ~ 49 歳	2	10.0
50 ~ 59 歳	3	15.0
60 ~ 69 歳	12	60.0
70 歳以上	2	10.0
合 計	20	100.0

4 一番に何を考えて旅行をされますか

	回答者数 (人)	割合 (%)
観光施設	6	30.0
体 験	4	20.0
旅 館	2	10.0
食 事	8	40.0
その他 ()	0	0.0
合 計	20	100.0

5 旅行の移動時間の限界はどれくらいですか。

	回答者数 (人)	割合 (%)
1 時間	0	0.0
2 時間	1	5.0
3 時間	12	60.0
4 時間	3	15.0
その他 (5 ~ 6 時間、何時間でも)	4	20.0
合 計	20	100.0

6 一番多い旅行日数は

	回答者数(人)	割合(%)
日帰り	4	20.0
1泊2食	12	60.0
2泊3食	2	10.0
1週間	1	5.0
その他(3泊4食)	1	5.0
合計	20	100.0

7 年何回旅行をされますか

	回答者数(人)	割合(%)
1回	1	5.0
2回	4	20.0
3回	7	35.0
4回	1	5.0
5回	2	10.0
6回	3	15.0
7回以上	2	10.0
合計	20	100.0

8 一番よく使われる交通機関は

	回答者数(人)	割合(%)
JR	1	5.0
バス	0	0.0
自家用車	18	90.0
バイク	0	0.0
飛行機	1	5.0
その他()	0	2.6
合計	20	100.0

9 時期的に一番よく旅行される季節はいつ頃ですか

	回答者数(人)	割合(%)
春	8	28.6
夏	5	17.9
秋	10	35.7
冬	2	7.1
その他(オ-ルシ-ズン)	3	10.7
合計	28	100.0

10 体験で一番興味のある分野はどれですか

	回答者数(人)	割合(%)
農業	2	10.0
漁業	6	30.0
林業	1	5.0
環境	2	10.0
工芸	8	40.0
その他(全分野)	1	5.0
合計	20	100.0

11 塩づくり体験について

感想・意見

透明な海水から真っ白な塩が出てきた時はとても感激しました。

突然、モコモコと塩が現れ、あんなに沢山作れるとは思っていませんでした。

マキもやしは大変でしたが、塩が現れて来たときは煙たさを忘れて取りました。

単純な作業だが、終わってみると充実した体験でした。

焚き火をしているようで楽しかった。

海がきれいだから、こんなに美味しい塩が作れるのですね。

スタッフの人が燃やすマキはどうして煙たくないのでしょうか。

天然の塩は甘いということを知り初めて実感しました。

海水から塩が誕生する瞬間が一番感動しました。「誕生の塩」というネーミングはピッタリですね。

出来立ての塩を付けて食べた胡瓜の美味しかったこと、今までで最高の味でした。

スタッフの人と色々なお話ができてとても勉強になる一日でした。

塩の作り方を始めて知りました。

こんな大変な作業を平気でやっている田舎の人の凄さを感じました。

普段当たり前のように使っている塩がこんなに大変な作業が必要とは思いませんでした。

煙たくて目が痛いだけけれども楽しかったです。

作業の辛さと塩ができた時の感動は、小学生の自然体験にピッタリと思います。

人生で初めて塩を作ることができました。

スタッフがとても親切で楽しく作業することができました。

指導員のおじさんの方言が、旅に来たという感じがして良かった。

モミガラで炊くカマドがとても珍しく、昔の人の生活の智慧を感じました。

改善点・要望事項

換気設備を整えてください。(大半が同様の意見)

煙がすごく、服も髪の毛も煙の匂いが染み付いて大変でした。

少し位大変な思いをした方が、終わったときに充実感があるのでこのままで良いと思います。

自分で作った塩が持って帰れると嬉しいのですが、無理ですかね。

最初はマキを燃やすだけなので、作業工程に少し工夫が必要です。

施設が少し手狭でした。もう少し大きな施設が必要だと感じました。

海水を汲んできたり、海岸から流木を拾ってくる作業を入れてみては。

大人は今の説明で分りますが、小学生にはもう少し分かり易い説明が必要です。

大きい方のお釜を使って一日かがりの体験を取り入れてはどうですか。

モミガラのお釜で炊いたご飯が食べたかった。





先進事例調査・スケジュール表

- 1 実施日時 平成 20 年 10 月 15 日（水）～16 日（木）
- 2 調査場所 和歌山県日高川町
- 3 調査内容 和歌山ほんまもん体験“ゆめ倶楽部 21”の運営について

10 月 15 日（水）

時間	スケジュール	内 容
7:00	竹野北前館出発	出発の 10 分前までにご集合ください。
	途中休憩	
11:30	昼食・見学	和歌山マリ - ナシティ内黒潮市場 昼食後、黒潮市場見学
12:30	和歌山マリ - ナシティ出発	
13:30	和歌山県日高川町到着	
13:40	研修会	研修会場：きのくに中津荘 研修内容：“ゆめ倶楽部 21”の運営について
16:30	きのくに中津荘出発	
17:30	和歌山県白浜町到着	旅館「むさし」
18:30	夕食	
19:30	研修会	研修内容：宿泊施設の魅力づくりについて 講 師：旅館「むさし」女将
21:00	宿泊	

10 月 16 日（木）

時間	スケジュール	内 容
8:30	宿泊施設出発	
9:30	日高川ふれあいド - ム到着	
9:30	小学校の自然学校視察	和歌山県内の小学校が実際に体験している教室を見学させていただきます。 なめこづくり教室 ウッドバ - ニング教室 木工教室
10:30	日高川ふれあいド - ム出発	
10:40	中津ふるさと産品展示販売所到着	
10:50	ほんまもん体験	敷地内の加工施設で“ゆめ倶楽部 21”の運営する「柿餅づくり」を実際に体験していただきます。
12:00	昼食・意見交換会	“ゆめ倶楽部 21”のインストラクタ - の皆さんと昼食をとりながら意見交換します。
13:30	中津ふるさと産品展示販売所見学	和歌山県日高川町の農家約 200 件が栽培した野菜や果実、加工品を販売しています。
14:00	中津ふるさと産品展示販売所出発	
	途中休憩	
20:00	竹野北前館到着・解散	











